

第34号議案

令和7年度芦屋市病院事業会計予算

(総則)

第1条 令和7年度芦屋市病院事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 病 床 数	199 床
(2) 年 間 入 院 患 者 数	67,562 人
(3) 年 間 外 来 患 者 数	79,860 人
(4) 1 日 平 均 入 院 患 者 数	185.1 人
(5) 1 日 平 均 外 来 患 者 数	330.0 人

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入	
第1款 病院事業収益	6,428,383 千円
第1項 営 業 収 益	5,992,087 千円
第2項 営 業 外 収 益	435,296 千円
第3項 特 別 利 益	1,000 千円
支 出	
第1款 病院事業費用	6,736,631 千円
第1項 営 業 費 用	6,520,117 千円
第2項 営 業 外 費 用	156,514 千円
第3項 特 別 損 失	30,000 千円
第4項 予 備 費	30,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 428,575 千円は過年度損益勘定留保資金 400,441 千円及び当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 28,134 千円で補填するものとする。）。

収 入	
第1款 資本的収入	490,594 千円
第1項 企業債	304,400 千円
第2項 出資金	186,194 千円
支 出	
第1款 資本的支出	919,169 千円
第1項 建設改良費	309,482 千円
第2項 企業債償還金	367,387 千円
第3項 他会計からの 長期借入金償還金	239,800 千円
第4項 投資	2,500 千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
施設改修整備 医療機器等購入	千円 7,100 297,300	証書借入	5.0%以内	起債年度から据置期間を含めて 30 年以内に償還する。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、500,000 千円と定める。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職 員 給 与 費 3,694,629 千円
- (2) 交 際 費 60 千円

(他会計からの補助金)

第8条 営業補助のため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、181,102 千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第9条 たな卸資産の購入限度額は、577,887 千円と定める。

(重要な資産の取得)

第10条 重要な資産の取得は、次のとおりとする。

種 類	名 称	数 量
(1) 器 械 備 品	共焦点走査型ダイオードレーザ検眼鏡	一式

令和7年2月17日提出

芦屋市長 高 島 峻 輔

令和7年度芦屋市病院事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収益的収入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 病院事業収益			6,428,383	
	1 営業収益		5,992,087	
		1 入院収益	3,783,472	
		2 外来収益	1,437,480	
		3 その他営業収益	771,135	室料差額収益 公衆衛生活動収益 医療相談収益 一般会計負担金 その他営業収益
	2 営業外収益		435,296	
		1 受取利息	27	預金利息、基金利息
		2 他会計負担金・補助金	330,952	一般会計負担金、補助金
		3 補助金	4,672	国庫補助金
		4 患者外給食収益	5	
		5 長期前受金戻入	14,645	
		6 その他営業外収益	84,995	
	3 特別利益		1,000	
		1 過年度損益修正益	1,000	

収 益 の 支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 病院事業費用			6,736,631	
	1 営業費用		6,520,117	
		1 給 与 費	3,694,629	給料、手当、法定福利費、 賞与引当金繰入額等 薬品、診療材料、給食材料 及び医療消耗備品費 診療に要する間接費用、管 理に要する費用及び貸倒引 当金繰入額 固定資産の減価償却費 固定資産の除却費
		2 材 料 費	1,364,108	
		3 経 費	1,038,656	
		4 減 価 償 却 費	399,388	
		5 資 産 減 耗 費	9,880	
		6 研 究 研 修 費	13,456	
	2 営業外費用		156,514	
		1 支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費	77,627	企業債、長期借入金及び一 時借入金利息
		2 患 者 外 給 食 材 料 費	1,044	
		3 雑 損 失	49,046	
		4 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	28,797	
	3 特別損失		30,000	
		1 過 年 度 損 益 修 正 損	30,000	
	4 予 備 費		30,000	
		1 予 備 費	30,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

資 本 的 収 入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入			490,594	
	1 企 業 債		304,400	施設改修整備工事費及び 医療機器等購入費に充当
		1 企 業 債	304,400	
	2 出 資 金		186,194	企業債償還金、備品購入費 等に充当
		1 他会計出資金	186,194	

資 本 的 支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的支出			919,169	
	1 建設改良費		309,482	施設改修整備工事費 医療機器等購入費
		1 増 改 築 工 事 費	7,133	
		2 資 産 購 入 費	302,349	
	2 企業債償還金		367,387	
		1 企業債償還金	367,387	
	他会計からの 3 長期借入金 償 還 金		239,800	一般会計からの長期借入金 償還金
		1 他会計からの長期 借入金償還金	239,800	
	4 投 資		2,500	職員貸付金
		1 長 期 貸 付 金	2,500	

令和 7 年度芦屋市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日まで)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	千円
	当年度純利益	△ 308,248
	減価償却費	399,388
	引当金の増減額（△は減少）	96,519
	長期前受金戻入額	△ 14,645
	受取利息及び受取配当金	△ 27
	支払利息	77,627
	未収金の増減額（△は増加）	△ 161,712
	未払金の増減額（△は減少）	191,881
	その他	<u>9,880</u>
	小 計	290,663
	利息及び配当金の受取額	27
	利息の支払額	<u>△ 77,627</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー	213,063
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 309,482
	貸付けによる支出	<u>△ 2,500</u>
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 311,982
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	304,400
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 367,387
	その他の他会計借入金の返済による支出	△ 239,800
	他会計からの出資による収入	<u>186,194</u>
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 116,593
	資金増加額（又は減少額）	△ 215,512
	資金期首残高	<u>383,064</u>
	資金期末残高	<u><u>167,552</u></u>

給 与 費 明 細 書

1 総 括

(1) 全職員

(単位 千円)

区 分	職 員 数 (人)		給 与 費				法 定 福 利 費	合 計
	特別職	一般職	報 酬	給 料	手 当	計		
本 年 度	1	472	622,315	1,121,202	1,482,141	3,225,658	468,971	3,694,629
前 年 度	1	474	608,824	1,079,659	1,442,476	3,130,959	458,629	3,589,588
比 較	0	△2	13,491	41,543	39,665	94,699	10,342	105,041

(単位 千円)

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務 手 当	専門看護 手 当	時間外勤務 手 当	休日勤務 手 当	夜間勤務 手 当
	本年度	24,348	164,353	33,467	29,910	160,967	324	44,998	6,512	13,192
	前年度	22,001	172,985	33,720	28,651	161,583	306	44,892	6,507	13,037
	比 較	2,347	△8,632	△253	1,259	△616	18	106	5	155
	区 分	宿 日 直 手 当	管 理 職 手 当	管理職員特別 勤務手当	期末及び 勤勉手当	初任給調整 手 当	児童手当	賞与引当金 繰 入 額	退職給付費	
	本年度	49,569	52,097	3,572	495,740	900	21,600	211,716	168,876	
	前年度	49,735	50,982	3,037	482,668	720	11,490	208,573	151,589	
	比 較	△166	1,115	535	13,072	180	10,110	3,143	17,287	

(2) 職員区分別

ア 会計年度任用職員以外の職員

(単位 千円)

区 分	職 員 数 (人)		給 与 費				法 定 福 利 費	合 計
	特別職	一般職	報 酬	給 料	手 当	計		
本 年 度	1	265	396	1,113,497	1,336,909	2,450,802	381,615	2,832,417
前 年 度	1	265	396	1,072,019	1,313,115	2,385,530	372,984	2,758,514
比 較	0	0	0	41,478	23,794	65,272	8,631	73,903

(単位 千円)

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務 手 当	専門看護 手 当	時間外勤務 手 当	休日勤務 手 当	夜間勤務 手 当
	本年度	24,348	163,197	33,467	29,858	158,567	324	44,117	6,512	13,192
	前年度	22,001	171,763	33,720	28,585	159,183	306	44,072	6,507	13,037
	比 較	2,347	△8,566	△253	1,273	△616	18	45	5	155
	区 分	宿 日 直 手 当	管 理 職 手 当	管理職員特別 勤務手当	期末及び 勤勉手当	初任給調整 手 当	児童手当	賞与引当金 繰 入 額	退職給付費	
	本年度	49,144	52,097	3,572	355,422	900	21,600	211,716	168,876	
	前年度	49,473	50,982	3,037	358,077	720	11,490	208,573	151,589	
	比 較	△329	1,115	535	△2,655	180	10,110	3,143	17,287	

イ 会計年度任用職員

(単位 千円)

区 分	職 員 数 (人)		給 与 費				法 定 福利費	合 計
	特別職	一般職	報 酬	給 料	手 当	計		
本 年 度	0	207	621,919	7,705	145,232	774,856	87,356	862,212
前 年 度	0	209	608,428	7,640	129,361	745,429	85,645	831,074
比 較	0	△2	13,491	65	15,871	29,427	1,711	31,138

(単位 千円)

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務 手 当	専門看護 手 当	時間外勤務 手 当	休日勤務 手 当	夜間勤務 手 当
	本年度	0	1,156	0	52	2,400	0	881	0	0
	前年度	0	1,222	0	66	2,400	0	820	0	0
	比 較	0	△66	0	△14	0	0	61	0	0
	区 分	宿 日 直 手 当	管 理 職 手 当	管理職員特 別勤務手当	期末及び 勤勉手当	初任給調整 手 当	児童手当	賞与引当金 繰 入 額	退職給付費	
	本年度	425	0	0	140,318	0	0	0	0	
	前年度	262	0	0	124,591	0	0	0	0	
	比 較	163	0	0	15,727	0	0	0	0	

2 給料及び手当の増減額の明細

(単位 千円)

区分	増減額	増減事由別内訳		説 明	備 考
給 料	41,543	給与改定等に伴う増減分		28,675	人事院勧告に基づく給料表改定
		昇給に伴う増減分		6,342	平均昇給率 2.46%
		その他の増減分	1,320	看護職員処遇改善評価料算定に伴うもの	
			5,206	職員構成の変動等に伴うもの	
手 当	39,665	給与改定等に伴う増減分		4,440	人事院勧告等に基づく給与改定
		その他の増減分		35,225	職員構成の変動等に伴うもの

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分		医 師 (医療職)	医療技術職 (医療技術職)	看 護 師 (看護職)	医療専門 事 務 職 (医療専門事務職)	事 務 職 (企業職)
7年 1 月 1 日 現 在	平均給料月額(円)	576,201	288,704	291,529	269,680	438,076
	平均給与月額(円)	1,114,383	399,229	443,053	373,588	626,221
	平 均 年 齢 (歳)	51.7	41.6	40.4	37.2	55.0
6年 1 月 1 日 現 在	平均給料月額(円)	539,241	287,354	299,757	246,104	397,325
	平均給与月額(円)	1,074,542	399,132	443,479	347,143	585,716
	平 均 年 齢 (歳)	51.3	41.0	39.9	35.5	49.3

短時間勤務職員を除く。

(2) 初任給

(単位 円)

区 分	医 師	医療技術職	看 護 師	医療専門事務職	事 務 職
高校卒				188,400	201,000
短大卒		217,500	251,400	200,900	
大学卒		228,800	261,000	219,000	225,600
6 年 卒	324,500	243,700			

区 分	国 の 制 度			一般会計の制度
	医 師	医療技術職	看 護 師	事 務 職
高校卒				201,000
短大卒		220,500	240,600	
大学卒		227,400	255,400	225,600
6 年 卒	291,400	244,400		

(3) 級別職員数

区分	医 師			医療技術職			看 護 師			医療専門事務職			事 務 職		
	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)
7年1月1日現在	医4	1	2.6	医技6			看6	1	0.6	医専6			企8	1	50.0
	医3	19	50.0	医技5	3	7.1	看5	8	5.1	医専5	1	7.2	企7		
	医2	11	29.0	医技4	3	7.1	看4	4	2.6	医専4	1	7.1	企6	1	50.0
	医1	7	18.4	医技3	12	28.6	看3	17	10.9	医専3	2	14.3	企5		
				医技2	23	54.8	看2	126	80.8	医専2	9	64.3	企4		
				医技1	1	2.4	看1			医専1	1	7.1	企3		
	計	38	100.0	計	42	100.0	計	156	100.0	計	14	100.0	計	2	100.0
6年1月1日現在	医4	1	2.8	医技6	1	2.3	看6			医専6			企5	1	33.4
	医3	16	44.4	医技5	2	4.7	看5	9	5.8	医専5	1	6.2	企4	1	33.3
	医2	13	36.1	医技4	4	9.3	看4	4	2.6	医専4	1	6.2	企特3		
	医1	6	16.7	医技3	12	27.9	看3	17	11.0	医専3	3	18.8	企3	1	33.3
				医技2	22	51.1	看2	125	80.6	医専2	4	25.0	企2		
				医技1	2	4.7	看1			医専1	7	43.8	企1		
	計	36	100.0	計	43	100.0	計	155	100.0	計	16	100.0	計	3	100.0

基準となる職務	級	医 師	級	医療技術職	級	看 護 師	級	医療専門事務職	級	事 務 職
	医4	病院長	医技6		看6	看護局長	医専6		企8	事務局長
	医3	副病院長 診療局長 科部長 科次長 室次長 参事	医技5	科長 技師長	看5	看護師長 主幹	医専5	課長	企7	
	医2	主任医長 医長	医技4	室長補佐	看4	看護師長	医専4	課長補佐	企6	課長
	医1	副医長 医員	医技3	主査 主任	看3	副看護師長 主査 主任	医専3	主査	企5	
			医技2	技師	看2	看護師	医専2	主事	企4	
			医技1	技師補	看1		医専1	主事補	企3	

(4) 昇 給

区 分		全 職 種	医 師	医療技術職	看 護 師	医療専門 事 務 職	事 務 職
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	259	42	42	155	18	2
	昇給に係る職員数(B) (人)	225	36	39	133	16	1
	号給数内訳	1 号給	0	0	0	0	0
		2 号給	9	9	0	0	0
		3 号給	14	5	2	3	0
		4 号給	198	21	35	12	1
		5 号給	4	1	2	0	0
	比 率 (B)/(A) (%)	86.9	85.7	92.9	85.8	88.9	50.0
前 年 度	職 員 数 (A) (人)	260	42	43	155	17	3
	昇給に係る職員数(B) (人)	218	31	39	131	15	2
	号給数内訳	1 号給	2	0	2	0	0
		2 号給	6	6	0	0	0
		3 号給	15	6	0	2	0
		4 号給	193	18	36	13	2
		5 号給	2	1	1	0	0
	比 率 (B)/(A) (%)	83.8	73.8	90.7	84.5	88.2	66.7

暫定再任用職員は除く。

(5) 特殊勤務手当

区 分	全 職 種	医 師	医 療 技 術 職	看 護 師	医療専門 事 務 職	事 務 職
給料総額に対する比率 (%)	18.9	47.0	1.7	12.0	0.0	0.0
支給対象職員の比率 (7年1月1日現在) (%)	70.6	100.0	47.6	76.4	0.0	0.0
支給対象職員 1 人当たり 平 均 支 給 月 額 (円)	88,573	257,344	10,133	45,389	0	0
代表的な特殊勤務手当の名称	夜間看護、病棟勤務、医師特別調整、非常作業、救急入院					

(6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置
	6 月 (月分)	12 月 (月分)		
本 年 度	(1.200) 2.300	(1.200) 2.300	(2.400) 4.600	有
前 年 度	(1.175) 2.250	(1.175) 2.250	(2.350) 4.500	有
本 年 度 一般会計の制度	(1.200) 2.300	(1.200) 2.300	(2.400) 4.600	有

() 内は、暫定再任用職員の支給率

(7) 定年退職及び定年前早期退職に係る退職手当

区 分	20 年勤続の者 (月分)	25 年勤続の者 (月分)	35 年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	そ の 他 の 加算措置等
支 給 率 等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職 特例措置 (3%~45%加算)
一般会計の制度 (支給率等)	同				

(8) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同	—
地 域 手 当	異	医師職 15%
住 居 手 当	同	—
通 勤 手 当	同	—

令和7年度芦屋市病院事業予定貸借対照表（当年度分）

（令和8年3月31日）

（単位 千円）

資 産 の 部			
1	固 定 資 産		
	(1) 有 形 固 定 資 産		
	ア 土 地	41,193	
	イ 建 物	8,180,745	
	減価償却累計額	<u>△5,490,240</u>	2,690,505
	ウ 器 械 備 品	2,755,386	
	減価償却累計額	<u>△1,923,437</u>	831,949
	エ 車 両	213	
	減価償却累計額	<u>△172</u>	<u>41</u>
	有形固定資産合計		3,563,688
	(2) 投 資		
	ア 長 期 貸 付 金	7,207	
	イ 基 金	54,268	
	投 資 合 計		<u>61,475</u>
	固 定 資 産 合 計		3,625,163
2	流 動 資 産		
	(1) 現 金 ・ 預 金	167,552	
	(2) 未 収 金	873,007	
	貸 倒 引 当 金	<u>△11,619</u>	861,388
	(3) 貯 蔵 品	29	
	(4) 前 払 金	<u>12,000</u>	
	流 動 資 産 合 計		<u>1,040,969</u>
	資 産 合 計		<u><u>4,666,132</u></u>

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	4,587,483	
(2) 他 会 計 借 入 金	1,639,000	
(3) 退職給付引当金	<u>1,067,384</u>	
固 定 負 債 合 計		7,293,867

4 流 動 負 債

(1) 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	401,016	
(2) 他 会 計 借 入 金	199,800	
(3) 未 払 金	756,385	
(4) 賞 与 引 当 金	211,716	
(5) その他流動負債	<u>23,973</u>	
流 動 負 債 合 計		1,592,890

5 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金	153,648	
長期前受金収益化累計額	<u>△99,225</u>	
繰 延 収 益 合 計		<u>54,423</u>
負 債 合 計		8,941,180

資 本 の 部

6 資 本 金		8,887,859
---------	--	-----------

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金		
ア 受贈資産寄附金	<u>14,800</u>	
資 本 剰 余 金 合 計		14,800
(2) 利 益 剰 余 金		
ア 当年度未処理欠損金	<u>13,177,707</u>	
利 益 剰 余 金 合 計	<u>△13,177,707</u>	
剰 余 金 合 計		<u>△13,162,907</u>
資 本 合 計		<u>△4,275,048</u>
負 債 資 本 合 計		<u>4,666,132</u>

注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産（リース資産を除く。）

(ア) 減価償却の方法

定額法

(イ) 主な耐用年数

建物	15 年～39 年
器械備品	2 年～15 年
車両	2 年～7 年

(2) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。なお、他会計が負担すると見込まれる金額を除き、病院事業会計が負担すると見込まれる金額を計上している。

イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12 月から 3 月までの 4 か月分）を計上している。また、職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費相当額について、当年度の負担に属する額（12 月から 3 月までの 4 か月分）を賞与引当金に含めて計上している。

ウ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 予定貸借対照表等関連

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して 1 年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は 2,494,249 千円である。

(2) 引当金の取崩し

ア 退職給付引当金の取崩し

令和 7 年度において、退職手当として 77,252 千円を支給する見込みであるため、退職給付引当金 77,252 千円を取り崩している。

イ 賞与引当金の取崩し

令和 7 年度において、職員の期末手当及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金 173,612 千円を取り崩している。また、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、賞与引当金に含めて計上している法定福利費相当額 34,961 千円を取り崩している。

ウ 貸倒引当金の取崩し

令和 7 年度において、不納欠損による損失として 582 千円を計上する見込みであるため、貸倒引当金 582 千円を取り崩している。

3 セグメントの情報の開示

芦屋市病院事業では、病院事業の単一セグメントであるため、記載を省略している。

4 リース契約により使用する固定資産

(1) リース取引の処理方法

リース料総額が 300 万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が 300 万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

令和6年度芦屋市病院事業予定損益計算書（前年度分）

（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

（単位 千円）

1 営業収益			
（1）入院収益	3,095,700		
（2）外来収益	1,297,644		
（3）その他営業収益	<u>719,767</u>	5,113,111	
2 営業費用			
（1）給与費	3,589,588		
（2）材料費	1,132,483		
（3）経費	946,371		
（4）減価償却費	419,277		
（5）資産減耗費	2,118		
（6）研究研修費	<u>14,046</u>	<u>6,103,883</u>	
営業損失			990,772
3 営業外収益			
（1）受取利息	3		
（2）他会計負担金・補助金	285,247		
（3）補助金	4,924		
（4）患者外給食収益	5		
（5）長期前受金戻入	13,380		
（6）その他営業外収益	<u>80,380</u>	383,939	
4 営業外費用			
（1）支払利息及び企業債取扱諸費	78,558		
（2）患者外給食材料費	2,651		
（3）雑損失	40,196		
（4）消費税及び地方消費税	<u>30,907</u>	<u>152,312</u>	<u>231,627</u>
経常損失			759,145

5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	<u>1,000</u>	1,000	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>30,000</u>	30,000	
7 予備費			
(1) 予備費	<u>30,000</u>	<u>30,000</u>	<u>△59,000</u>
当年度純損失			818,145
前年度繰越欠損金			12,051,314
当年度未処理欠損金			<u>12,869,459</u>

令和6年度芦屋市病院事業予定貸借対照表（前年度分）

（令和7年3月31日）

（単位 千円）

資 産 の 部			
1 固 定 資 産			
(1) 有 形 固 定 資 産			
ア 土 地		41,193	
イ 建 物	8,173,612		
減価償却累計額	<u>△5,256,443</u>	2,917,169	
ウ 器 械 備 品	2,630,260		
減価償却累計額	<u>△1,925,189</u>	705,071	
エ 車 両	213		
減価償却累計額	<u>△172</u>	<u>41</u>	
有形固定資産合計			3,663,474
(2) 投 資			
ア 長 期 貸 付 金		4,707	
イ 基 金		<u>54,268</u>	
投資合計			<u>58,975</u>
固定資産合計			3,722,449
2 流 動 資 産			
(1) 現 金 ・ 預 金		383,064	
(2) 未 収 金		711,295	
貸倒引当金		<u>△9,867</u>	701,428
(3) 貯 蔵 品		29	
(4) 前 払 金		<u>12,000</u>	
流動資産合計			<u>1,096,521</u>
資産合計			<u><u>4,818,970</u></u>

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	4,684,099	
(2) 他 会 計 借 入 金	1,838,800	
(3) 退職給付引当金	<u>975,760</u>	
固 定 負 債 合 計		7,498,659

4 流 動 負 債

(1) 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	367,387	
(2) 他 会 計 借 入 金	239,800	
(3) 未 払 金	564,504	
(4) 賞 与 引 当 金	208,573	
(5) その他流動負債	<u>23,973</u>	
流 動 負 債 合 計		1,404,237

5 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金	153,648	
長期前受金収益化累計額	<u>△84,580</u>	
繰 延 収 益 合 計		<u>69,068</u>
負 債 合 計		8,971,964

資 本 の 部

6 資 本 金 8,701,665

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金		
ア 受贈資産寄附金	<u>14,800</u>	
資 本 剰 余 金 合 計		14,800
(2) 利 益 剰 余 金		
ア 当年度未処理欠損金	<u>12,869,459</u>	
利 益 剰 余 金 合 計		<u>△12,869,459</u>
剰 余 金 合 計		<u>△12,854,659</u>
資 本 合 計		<u>△4,152,994</u>
負 債 資 本 合 計		<u>4,818,970</u>

注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産（リース資産を除く。）

(ア) 減価償却の方法

定額法

(イ) 主な耐用年数

建物	15 年～39 年
器械備品	2 年～15 年
車両	2 年～7 年

(2) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。なお、他会計が負担すると見込まれる金額を除き、病院事業会計が負担すると見込まれる金額を計上している。

イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12 月から 3 月までの 4 か月分）を計上している。また、職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費相当額について、当年度の負担に属する額（12 月から 3 月までの 4 か月分）を賞与引当金に含めて計上している。

ウ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 予定貸借対照表等関連

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して 1 年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は 2,525,743 千円である。

(2) 引当金の取崩し

ア 退職給付引当金の取崩し

令和 6 年度において、退職手当として 105,469 千円を支給する見込みであるため、退職給付引当金 105,469 千円を取り崩している。

イ 賞与引当金の取崩し

令和 6 年度において、職員の期末手当及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金 162,474 千円を取り崩している。また、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、賞与引当金に含めて計上している法定福利費相当額 32,588 千円を取り崩している。

ウ 貸倒引当金の取崩し

令和 6 年度において、不納欠損による損失として 3,119 千円を計上する見込みであるため、貸倒引当金 3,119 千円を取り崩している。

3 セグメントの情報の開示

芦屋市病院事業では、病院事業の単一セグメントであるため、記載を省略している。

4 リース契約により使用する固定資産

(1) リース取引の処理方法

リース料総額が 300 万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が 300 万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。